

つたえる つたわる 伝統文化のネットワーク NPO 法人 蔦くらぶ

“文楽は観るものにあらず、聴くものなり”
その尽きせぬ魅力に迫る
文楽鑑賞講座と観劇会

* 第1回：鑑賞講座

文楽の歴史と三業の解説 並びに小作品の上演

艶容女舞衣（あですがたおんなまいぎぬ）より “酒屋の段”

* 日時：12月6日（月）午後6時半開宴

* 場所：虎ノ門パストラル 港区虎ノ門4-1-1 新館6階 「アジュール」（椅子席）

o 電話：03-3432-7261 <http://www.pastoral.or.jp/>

o 最寄駅：地下鉄日比谷線神谷町駅徒歩3分（虎ノ門寄りの改札を出て、出口4b）

* ナビゲーター：広谷鏡子（わが愛しの文楽を語っていただきます）

「不随の家」（集英社）で第19回すばる文学賞を受賞。

「げつようびのこども」（集英社）が芥川賞候補に。

最新刊に「花狂い」（角川春樹事務所）。

文楽の熱烈なファン。今回は「恋する文楽」（ちくま文庫）の販売サイン会を実施します。

* 出演者：大夫・豊竹咲甫大夫 三味線・鶴澤清植さん（予定）

人形・主遣い 吉田玉勢、左遣い 桐竹紋臣、足遣い 桐竹紋秀

* 第2回：観劇会

* 日程：12月18日（土）午後5時開演

* 場所：国立劇場小劇場（半蔵門）

* 演目：「菅原伝授手習鑑（すがわらでんじゅてならいかみ）」加茂堤の段ー桜丸切腹の段

* 会費：15,000円（12月6日のディナー・飲物 + 12月18日の1等席チケット）

* 定員：60名（数に限りがありますので先着順となります。ご了解下さい）

* 振込先：三井住友銀行 赤坂支店 普通：8069470（NPO法人蔦くらぶ）

★事前のお振込みをお願い申し上げます。

